

No. 534

農業の話をしよう!! ···· JA月形町広報誌

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報



2022年11月号



大豆収穫作業スタート!!

11月のこよみ

霜月(しもづき)

寒さが厳しくなり、霜を見かけることが多くなる月です。

- 1日【米穀年度始め】
- 3日【文化の日】
- 7日【立冬】次第に冷気が深くなり、こよみの上で冬に入る日
- 9日【全国火災予防運動】
- 19日【農協法公布記念日】制定75年目
- 22日【小雪】寒気が増し、雨が降って雪となる頃
- 23日【勤労感謝の日】勤労を喜び、生涯を祝いお互いに感謝する日



今月の行事予定

- 16日 農事組合長会議
- 21日~22日 役員研修
- 24日 第10回企画会議
金融・営農合同委員会
- 28日 臨時コンプライアンス委員会
第10回理事会
役員・管理職コンプライアンス研修会
役職員コンプライアンス研修会

URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon/>

令和四年十一月十九日

農協法公布記念日にあたつて

～組合員・役職員へのメッセージ～



北海道農業協同組合中央会
代表理事長 小野寺 俊 幸

昭和二十二年十一月十九日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で七十五年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的・社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目指して、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至つております。

今こそ、この国消国産の周知、さらにはJA北海道大会で確認された五五〇万人サポートづくりを推進するべく、JAグループ北海道が一体となって「アグリアクション北海道」と題した統一した取組みをしっかりと実践することが必要となります。

一昨年より、新型コロナウイルスという今まで経験したことのないウイルスが世界的に感染拡大し、社会・経済にも大きな影響を与えておりますが、経済活動は徐々に日常を取り戻しつつあります。

しかしながら、農業分野においては長引くコロナ禍の影響による農畜産物の消費の低迷、飼料・肥料等生産資材の高騰により農業・JAを取り巻く環境は厳しさを増しております。

思い返すと世界規模での新型コロナウイルス感染拡大に伴い、マスクの需要が急激に増加しましたが、その大部分を海外からの輸入に頼っていたことから、国内は深刻なマスク不足に陥つてしましました。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持つて営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全効力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたつてのメッセージと致します。



このことから、国民が必要とし消費する食料はできるだけその国で生産する「国消国産」という考え方には、消費者に知つていただきたい大切なテーマであり、一九四五年に国連食糧農業機関（FAO）が発足した日、さらに一九八一年に国連が「世界食料デー」に定めた日である十月十六日を、「国消国産の日」とし

大豆収穫作業及び豆工房操業開始



大豆の作付け面積
増加及び施設の老朽化に伴い4月より豆工房の増改修工事を行つておりましたが、この度完成し10月7日にホクレン立ち合いのもと施設の引き渡しが行われました。

増改修により選別機が3台に増設、荷受ホッパーの位置を変更し、フレコンでの投人が改善されました。

この増改修により処理能力がアップし選別作業がスムーズに進むようになります。

令和4年産
大豆の収穫は
9月下旬から
始まつており、
豆工房の調製
については10
月17日より操
業を開始し、
作業は来年1
月まで続く見
込みとなつて
おります。

3年ぶりにスポーツ大会開催



10月23日、栗沢B&G海洋センターにて空知農協青年部南部ブロック会議主催による南部ブロック親睦スポーツ大会（ミニバレー）が開催され、当青年部より12名の部員が参加しました。

本大会は南空知管内の8単組が参加し、トーナメント方式で行われ、当青年部は2対1の成績で見事、3位に入賞しました。



フォトニュース



★10月20日

月形花き生産組合草花部会品種説明会が開催されました。



★9月29日

てん菜の収穫作業が始まりました。

「大量硬貨入金手数料」の新設について



日頃よりJA銀行をご利用いただき、誠にありがとうございます。

令和4年11月1日(火)より大量硬貨入金手数料を下記の通り新設しますのでお知らせいたします。

今後もより一層のサービス向上に努めて参りますので、ご理解・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

1. 取扱開始日 令和4年11月1日(火)

2. 大量硬貨入金手数料金額(税込み)

硬貨入金枚数	手数料金額
1枚～300枚	無料
301枚～1,000枚	330円
1,001枚～2,000枚	550円
2,001枚以上	1,000枚毎に220円加算

※ 同時に複数件に分けてご入金される場合は、合算した枚数の手数料が必要となります。

お問合せ先

月形町農業協同組合 金融課貯金共済係
電話0126-53-3422



各団体の詳しい取り組み内容については、
WEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



◆HTBまつりにてJAカレーガチャを開催!

9月30日～10月2日の3日間、さっぽろ創世スクエアにてHTBまつり2022が開催され、JAグループ北海道では、米の消費拡大を目的にブースを出展しました。ブースでは「ガチャ」を活用し、1回1000円で道内JAのレトルトカレーやOnちゃんグッズが当たるイベントを行い、590回を超える参加をいただきました。



期間中は、「国消国産」に関するSNS投稿をした方が数量限定で挑戦できる無料ガチャ企画も行いました。ブースには、お笑い芸人錦鯉のお二人やイチモニ農園で米づくりに挑戦した田口彩夏アナウンサーも訪れ、大いに盛り上がりました。（本イベントの売上的一部分は、子ども食堂に寄付いたします）



今後も食と農への理解を促し、サポーターづくりを進めるとともに、国消国産を広く周知するための情報発信を強化して参ります。

JA北海道信連



◆親子で学ぼう！あぐりキッチン教室

JAバンク北海道の食育活動として、JA・農協観光・上川生産連と連携して、親子で農産物の収穫・調理を体験するバスツアー企画を10月から12月に実施します。

稲刈りをして新米でおにぎりを作るなど、農業体験が初めての親子でも楽しめるプランを用意しています。

食への関心を高める企画を通じて、北海道農業のサポーターづくりを進めて参ります。



稲刈り
の様子

ホクレン



◆UHBテレビにてミニ番組スタート

ホクレンとUHBが共同制作したミニTV番組「それはまるでトリンドルな1日でした。」が9月6日よりスタートしました。放送は、毎週火曜日・午後9時54分からです。

農業現場に訪れたトリンドル玲奈さんが、農畜産物の調理・食事などを通じて、北海道農業の美しさや食材の魅力をお届けする新番組です。UHBの公式Youtubeチャンネルで配信中の長尺編と併せて、ぜひご視聴ください。



それはまるで
トリンドルな
1日でした。

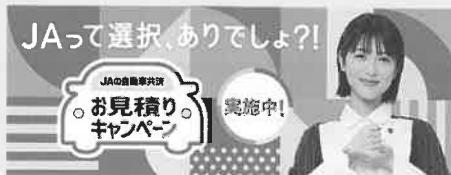
JA共済連北海道



◆自動車共済お見積りキャンペーンを実施

JA共済では、『自動車共済お見積りキャンペーン』を実施しています。キャンペーンWebサイトへご応募いただいた方の中から、抽選で13,500名様にお掃除ロボットなど素敵な賞品を用意しています。

キャンペーンは令和5年3月31日(金)迄です。この機会にJA共済のホームページへのアクセスお待ちしています！



JA北海道厚生連



◆看護師採用HPを開設

このたび、看護師採用専門ホームページを開設しました。それぞれの事業所を紹介しながら、地域医療を共に支えてくれる仲間を募集しています。

下記QRコードよりサイト閲覧が可能ですので、より多くの方々にアクセスをお待ちしています。

また、Twitter(@kouseihosp_ns)でも最新情報を発信していますので、チェックしてみてください。



理事会だより

第九回理事会議案
(令和四年十月一十一日開催)

付議第一号	自動車運行管理規程の一部改正について
付議第二号	道条例検査指摘事項に対する改善状況等報告書（検査書交付日 令和四年九月二一日）の提出について
付議第三号	貯金窓口業務における大量硬貨入金手数料の新設について
報告第一号	令和四年 九月末現在組合員の動向について
報告第二号	令和四年 九月末現在財務状況について
報告第三号	令和四年 九月末現在事業計画・実績対比について
報告第四号	子会社（株式会社エーコープつきがた）の令和四年 九月末現在事業計画・実績対比について
報告第五号	保有個人データの開示等に関する手続要領および個人情報保護法等に基づく公表事項・利用目的等の一部改正について
報告第六号	令和四年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について
報告第七号	理事に対する貸付について
報告第八号	令和4年産米集荷状況について
報告第九号	花き・蔬菜類集荷販売状況について
報告第十号	農業委員会報告について

こんにちは農民連盟

- 10月 -

- 10日 盟友 貴下桂一氏家族葬儀参列
14日 第4回執行委員会
17日 白川祥二道議 町内挨拶まわり

書記長
委員長、副委員長
三役



おすすめ新刊図書のご案内 2022.11

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。貢取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。

自然な色合いと質感を愉しめる はじめてのナチュラルドライフラワー



A・B
コース

生花の美しい色合いと姿が長くキープできる、ナチュラルドライフラワーの作り方。著者が自身の教室でのみ教えてきた、乾燥方法や花の選び方、飾り方を丁寧に解説。123品種の図鑑付きで好みの花が選びやすい。

吉本博美 著
●定価: 1,870円(税込) B5判・112頁

有元葉子 豆



A・B
コース

豆好きである有元葉子さんが作り続けている豆料理。大豆や黒豆など昔から食べられている豆のほか、枝豆などの生の豆も使用し、和食・洋食・中東料理と幅広く紹介。乾燥豆の戻し方、ゆで方も写真入りで解説。

有元葉子 著
●定価: 1,870円(税込) B5変判・96頁

少しの工夫で驚くおいしさ 今日からはじめる減塩ごはん



A・B
コース

おいしいから無理なく続けられる減塩レシピ! 少ない塩分で満足度高く作るテクニックで、唐揚げなどの定番料理も通常より塩分を3~5割カットできる。副菜や汁ものを組み合わせた塩分2g以下の献立も紹介。

小田真規子 著
●定価: 1,650円(税込) B5判・96頁